



## 平成 25 年度予算編成について

本日、「平成 25 年度予算編成方針」を庁議において各部局長に示し、新年度当初予算編成作業を本格的に開始しました。

### 1 予算編成の基本的な考え方

- ・平成 25 年度は、1 年後の北陸新幹線開業に向け必要な都市基盤整備がピークを迎える年であり、安全・安心なまちづくりを施策の根幹としながら、市の魅力をさらに高め、発信するための事業、観光客の受け入れ体制を固めるための事業など、新幹線開業を着実に本市の発展に繋げる施策に積極的に取り組んでいく。
- ・本市の財政状況は、歳入では、平成 25 年度も歴史的円高や世界経済の減速により市税の減収が見込まれており、歳出では、公債費が依然として高い水準で推移し、対象者の増加に伴い扶助費の増加が見込まれており、財源の確保は極めて厳しい状況にある。
- ・こうしたことから、行財政改革を一層推進することはもとより、施策・事業の選択と集中による整理・合理化を進める。

### 2 平成 25 年度予算編成の特徴

#### (1) 部局主体での重点的・戦略的な市政の推進

- ・部局長が、幅広い視点で政策分野の戦略を考え、新たな課題に積極的に対応
- ・徹底した議論による施策熟度の向上

夏季政策協議「サマーレビュー」で議論された施策の方向性に沿って重点化

#### (2) 部局別枠配分予算編成の導入

- ・義務的経費（人件費等）、投資的経費（建設事業費等）、臨時的経費等を除く経常的経費について、部局毎に一般財源を予算要求枠として配分

《期待される効果》

- ・各部局職員のコスト意識、経営感覚の醸成、政策形成能力の向上
- ・部局における施策目標の明確化
- ・市民に最も近い担当部局による事務見直しの推進
- ・予算の重点化、効率化

### 3 予算の重点事項（政策コンペティションの実施）

- ・総合計画第 2 次基本計画に掲げる「高岡新世紀創造プロジェクト」の実現に向け、夏季政策協議「サマーレビュー」での議論を踏まえ、特に平成 25 年度において推進することとした施策等について、各部局から新規・拡充事業の提案を求める。

各部局に配分する予算要求枠とは別に総額 2 億円程度の特別予算枠を設定

【重点事項】

- (1) 交流・観光
  - ・まちなか回遊性の向上
  - ・戦略的な交流・観光施策の展開
- (2) 歴史・文化
  - ・歴史まちづくりの推進
  - ・新たな市民文化の創造とまちなかの賑わい創出
- (3) ものづくり
  - ・ものづくりを支える基盤づくり
  - ・農業経営の6次産業化
- (4) 安全・安心
  - ・環境のまちづくりの推進
  - ・地域公共交通戦略
  - ・医療と介護の連携強化によるケアシステムの構築
- (5) 人づくり
  - ・人口減少時代へ向けた人づくり施策の展開
- (6) 新機軸施策・融合施策
  - ・まちなか再構築の検討
  - ・アクティブシニア
  - ・スマート・ドライブ&ステイ

〔参考：予算編成日程〕

10月1日(月)	予算編成方針通知
11月上旬	予算要求書の提出
1月中旬～2月上旬	政策コンペティション・市長査定
2月中旬	予算(案)の発表

担当：経営企画部 財政課(電話 20-1245 内線 314)